

不適合情報

2024年4月5日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン補機冷却海水系熱交換器(B)伝熱管の渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(5本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、伝熱管の閉止本数は管理値以下(90本のうち7本)で、熱交換器の機能に影響なし。	2024/01/30	
2	5号機	窒素ガスバージ用蒸発器の配管に、腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2024/04/01	
3	5号機	タービン建屋(非管理区域)東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/04/02	
4	7号機	制御棒駆動機構系空気圧力調整弁入口フィルター(B)本体のドレン量確認窓のガラスが破損し、空気が漏れいしていることを確認した。調整弁入口フィルターを(A)に切り替え。当該確認窓のガラスを交換。	2024/04/03	